

【開講日】平成29年7月20日（木）

はる 三鷹サテライト教室

文化

三鷹

291050

仏像を見る・考える

受講料 (振込額)	7,500円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	木曜日		日程	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全5回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	本学教養教育リサーチセンター研究員 生駒 哲郎 (いこま てつろう) 東京大学史料編纂所非常勤職員				
	専門は日本中世宗教史、日本古文書学会編集・大会運営委員。立正大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程満期退学。山梨県身延山久遠寺、大田区池上本門寺、石川県羽咋市妙成寺などの史料調査委員を経て、現在、東京大学史料編纂所非常勤職員・東京都渋谷区文化財審議員。主要著書日本の名僧6『重源：旅の勸進聖』（共著 吉川弘文館）、『中世の寺院体制と社会』（共著 吉川弘文館）、『中世の寺院と都市・権力』（共著 山川出版社）、『山岳信仰と村落社会』（共著 岩田書院）など。				
内容	仏像とは、そもそも何か。仏教でいう仏を人々は観念的な存在ではなく、仏像に投影させる側面がありました。人々は仏像を礼拝することで仏を観念しました。現代人からみると荒唐無稽な話ようですが、当時の人々は真摯に礼拝しました。このような仏像に対する人々の受容の歴史を、仏像そのものの形、文献史料、胎内納入物などから考察します。今回は、仏像の基本的な姿、歴史的受容のあり方などを中心に考えたいと思います。				
	① 7月20日：観音信仰の歴史 聖（しょう）観音 ② 7月27日：十一面観音と千手観音 ③ 8月3日：如意輪観音 ④ 9月7日：馬頭観音と馬鳴（めみょう）菩薩 ⑤ 9月14日：准胝（じゅんてい）観音				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30（祝日を除く）

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。